

観光客に南木曾ねこの試着を勧める  
上越さん（左から2人目）



## 南木曾ねこあったか〜い

生徒が1日限定 レンタルショップ 試着で観光客にPR

### 蘇南高

蘇南高校（南木曾町）の3年生2人がこ

のほど、南木曾町の妻籠宿ふれあい館で、地域の伝統的な防寒具・南木曾ねこを観光客に無償でレンタルする1日限定のショップを開いた。南木曾ねこの試着をきっかけに町を知ってもらいたいと試験的に実施した。

矢澤岳太君（17）と上越萌衣さん（17）が、南木曾ねこ製作組合の協力を得てレンタル用の

ねこ16着を用意した。立ち寄った観光客は2人から試着を勧められるとねこの軽さや温かさに驚いていた。

3年生が取り組む総合的な探究の時間の授業で「南木曾ねこ認知度100%」をテーマに掲げた2人は、組合員へのインタビューなどを通じて課題を洗い出してきた。日頃ねこを着ない若者が好みそうなデザインの考案や、着用5分後にすぐ温かくなるという結果を出した実験もした。学習を見守ってきた吉

村早苗組合長は「観光でいきたい」と話し、客に着てもらう一步を上越さんは「着て歩いてもらってくれた」と喜んでくれた。後輩に

矢澤君は「皆さんに温かいと言ってもらえた。広める活動が続けら」と願っていた。（降籬玲菜）